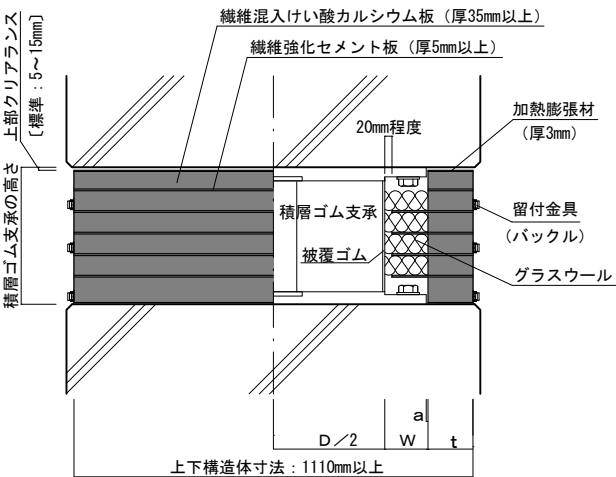
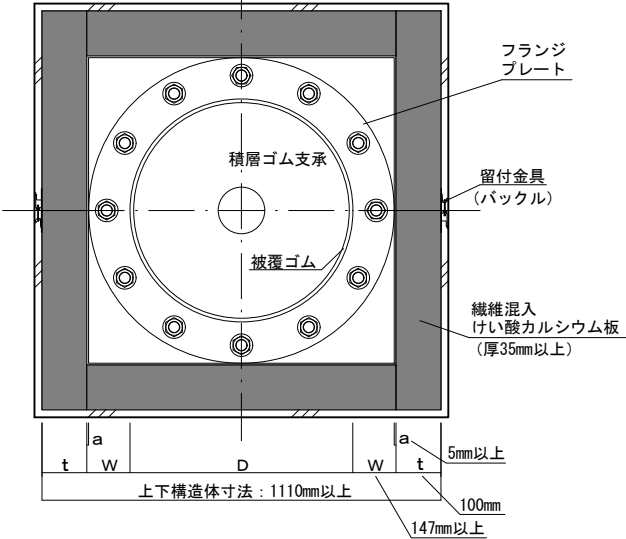


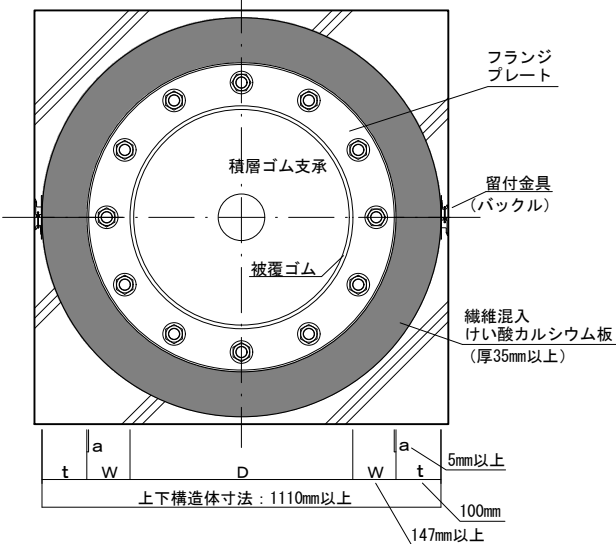
護免火HR〔多段積層タイプ〕標準仕様書



◆角形仕上げ: 100mm



◆丸形仕上げ: 100mm



【認定概要】

商品名	護免火HR
耐火構造認定番号	FP180CN-0254-2(1) (RC柱) FP180CN-0254-2(2) (SRC柱)
耐火構造の種別	柱
耐火時間	3時間
積層ゴム支承の種類	高減衰積層ゴム支承
適応ゴム支承径 (φ)	600~1600
柱構造種別	鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造
護免火仕上げ形状	角形、丸形
標準仕上がり寸法 (mm)	フランジ外径+210

【構成材料】

繊維混入けい酸カルシウム板	不燃NM-8578 または JIS A 5430 厚さ: 35mm以上
繊維強化セメント板	JIS A 5430 (フレキシブル板) 厚さ: 5mm以上
グラスウール	不燃NM-8605 密度: 16kg/m ³ 、厚さ: 35mm以上
加熱膨張材	グラファイト系加熱膨張材 厚さ: 3mm
留付金具	バックル型ワンタッチ留め金具 厚さ: 1.2mm、SUS304

【施工条件】

- (1) 上下構造体 (柱) の断面寸法
上下構造体の断面寸法は、1) かつ 2) とする
- 1) 上下構造体の寸法 $\geq D + 2W + 2t$
2) 上下構造体の寸法 $\geq$ フランジ外径 $+ 2t + 2a$

記号の説明

D: 積層ゴムの直径 (被覆ゴム含む)
W: 被覆ゴムから繊維混入けい酸カルシウム板までの距離 (147mm以上)
t: 繊維混入けい酸カルシウム板の幅 (角形、丸形仕上げ: 100mm)
a: フランジプレートから繊維混入けい酸カルシウム板までの距離 (5mm以上)

- (2) 上部構造体とのクリアランス
上部構造体とのクリアランスは5~15mmを標準とする。

注) 上下構造体の仕上げ面の不陸は ± 3 mm以内に調整して下さい。